

教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和3年6月29日(火) 午後2時30分～午後3時45分
- 2 場 所 伊東市役所高層棟地下会議室
- 3 出席者 1番 高橋 雄幸君 2番 井上 靖史君
3番 山本 香織君 4番 沼田 芳美君
5番 村上 恵宏君
- 4 参 与 教育部長 岸 弘美 次長兼教育総務課長 相澤 和夫
教育指導課長 多田 真由美 幼児教育課長 稲葉 育子
生涯学習課長 杉山 宏生
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 太田 靖久 主事 松岡 翔太
- 6 会議の経過

教育長：ただ今から伊東市教育委員会6月定例会を開会する。議事に先立ち事務局から報告を行う。

(事務局から出欠報告及び資料確認)

教育長：それでは議事に入る。始めに4月定例会及び5月定例会会議録の確認を行う。修正点等はあるか。

(意見なし)

教育長：会議録を原案どおり承認してよろしいか。

(異議なし)

教育長：承認が得られたので、4月定例会及び5月定例会会議録は原案どおり決定する。会議録の署名は井上委員にお願いする。次に教育長報告を行う。6月定例会教育長報告事項について、主な内容のみ説明を行う。

5月21日 伊豆介護センター訪問

22日 第46回祐親まつり式典、薪能

- 23日 運動会（富戸小）
- 24日 市長当選証書付与式、校長面談、県教委特別支援教育課長来庁
- 25日 政策会議、土地利用対策委員会、市体育協会代議委員会、
教頭面談
- 26日 校長面談、市教育機関職員試験委員会、幼稚園園長会要望
- 27日 学校統合地域協議会
- 29日 運動会（大池小、宇佐美小、八幡野小、池小、旭小）
- 30日 ごみゼロ運動クリーン作戦
- 31日 杵太郎会より本の寄贈（500冊）
- 6月 2日 市教育機関職員試験委員会、県文化観光部文化財課長来庁
- 3日 教頭会、教育新聞社来庁
- 5日 運動会（南小、東小）
- 7日 給食センター訪問
- 9日 伊東市史Ⅲ完成報告会
- 13日 伊豆フィルハーモニー定期演奏会
- 14日 市長答弁調整、校長会要望、
絵本「青い目のサムライ三浦按針物語」寄贈
- 15日 議会（一般質問）
- 16日 議会（一般質問）
- 17日 議会（一般質問）
- 18日 議会（一般質問・議案審議）
- 19日 小学生ふるさと教室開講式、北里柴三郎顕彰講演会
- 21日 議会福祉文教委員会
- 22日 市民運動場人工芝生化学業の安全祈願祭

市町対抗駅伝競走大会伊東市実行委員会

23日 教育事務所人事管理訪問（大池小、対島中）

24日 教育事務所人事管理訪問（西小、富戸小）

25日 教育事務所人事管理訪問（宇佐美小）、社会教育委員会
子どもお能教室受講者修了証授与式

28日 静東教育長会

29日 教育委員会定例会、校長会

以上で報告を終わるが、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：それでは、各委員からの報告をお願いします。

委員：6月5日の東小学校運動会は、地域の区長を呼ぶことができ、区長に話を聞いたところ、子どもたちが真面目で一生懸命に取り組んでおり、感動したとのことであった。話を聞いて地域の方を呼ぶことの意義を感じた。

教育長：他に報告はあるか。

（報告なし）

教育長：それでは、議題に入る。始めに、議決事項、教議第3号「伊東市公立小中学校教育職員の業務量の管理等に関する規則について」を議題とする。

（**多田教育指導課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

委員：定められた時間は一般に過労死ラインと呼ばれる数字だと思い、これ以上は働かないということは分かるが、これよりもっと少なくなるようにいろいろと努力しながら、先生方の労働時間がなるべく少なくなる様にしなければならぬと感じた。

多田教育指導課長：規則を定めたからといって、業務が少なくなるわけではな

いので、根本的な業務量の改善等を図りたい。規則化されたことを深く受け止め、きちんとした業務改善に向け、管理職とともに進めていきたい。

教育長：教育委員会で議決された後には学校や教職員組合に理解を求めるように話をしていきたい。ここで議決されたことは重たく受け止め、教職員への働き方については、真剣に考えていきたい。業務量は中々減らないのが現状だと思う。本来は定数を改善しないといけないと思っているが、他との関係等もあり、中々難しい。これを機会にしっかりと取り組んでいきたい。

教育長：その他、なにか意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

教育長：それでは、この件について確認する。教議第3号「伊東市公立小中学校教育職員の業務量の管理等に関する規則について」は、原案どおり承認してよろしいか。

(異議なし)

教育長：委員の皆様から承認が得られたので、教議第3号については原案どおり決定した。以上で議決事項を終了する。次に報告事項に入る。教報第3号「旅館業許可申請に係る意見について」を議題とする。

(事務局から資料に沿って説明)

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

教育長：次に、教報第4号「令和3年度夏季休業中における児童生徒の指導上の留意事項について(小中学校)」を議題とする。

(多田教育指導課長から資料に沿って説明)

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

教育長：次に、教報第5号「令和3年度夏季休業期間中における教職員の服務及び学校施設等の管理について（小中学校）」を議題とする。

（**多田教育指導課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：次に、教報第6号「令和3年度夏季休業期間中における教職員の服務及び幼稚園施設等の管理について（幼稚園）」を議題とする。

（**稲葉幼児教育課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：次に、教報第7号「伊東市子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則について」を議題とする。

（**稲葉幼児教育課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：以上で報告事項を終了する。次に、その他「市議会6月定例会の報告について（一般質問）」を議題とする。

（**岸教育部長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

委員：選択制の制服の話について、常々思うが制服の話に留まらず、トイレの話もきっと出てくるはずである。議会ではトイレ洋式化の話も出てきたが、これからはコンビニのように男女関係なく、あくまでも個室のトイレとして作ってあげることが必要ではないか。自分が小学生のころは、男子が個室に入って大をすることが勇気のいることだったので、そういったことも解消するのでは

ないか。ジェンダーといったテーマは、今後ますます叫ばれることだと思うので、制服だけに留まらず、広い視野も必要な時代だと思う。教育委員会でも考えてもらえればと思う。

教育指導課長：本日、校長会でこの話をした。性の多様性は、制服云々だけではなく、多様性を認め合うことが第一と考え、この問題に取り組まないといけないと考えている。女子生徒のスラックス制は今後考える必要性があると思っているが、それ以上に、多様性を認める教育を進めていきたい。

相澤次長兼教育総務課長：男女共同トイレについては、障害者向けトイレが現状ないため、それと併せて今後検討していきたい。

教育長：その他、なにか意見・質問はあるか。

委員：認定こども園について書かれたアンケートがあったと聞くが、認定こども園についての話が急に出てくるのではないかと心配している保護者がいた。どういった現状か。

稲葉幼児教育課長：アンケートについては、保育園には6月、幼稚園には7月発出している。内容は、認定こども園がどういった特徴のある施設か、市民の皆さまに知ってもらい、という周知がテーマであった。認定こども園の設置に直結するものではない。幼稚園、保育園のあり方を検討する上での選択肢として考えている。

教育長：その他、何か意見・質問はあるか。

委員：中学校における教科担任制が、学校の小規模化で教員数が少なくなり維持できなくなるという話は、以前の校長会でも大変なので対策できないか、という話があった。伊豆市では市費で配置の話もあったようだが、教育委員会として対策はあるのか。

多田教育指導課長：県の制度に免外解消非常勤という、例えば、学校に技術科

の教師がいなければ技術科だけを教える非常勤という制度があり、任用できるように県に要望をしている。伊豆市では県からの配当が少ないので、市費で雇っている。根本的な問題は技術科、美術、家庭科の教員が見つからないということである。また、教えるだけの時間だけではなく、教材研究の時間や子ども達の作品やテストの評価の時間も必要だが、その補償もできないので、この非常勤については、市費でも県費でも任用が難しい。県への要望は複数免許を持つ教員を採用するような要望をしている。

教育長：校長会で要望があったとのことで話を頂いたと思う。免外で指導している先生が大変な思いをしている実態は承知している。県内全体の問題であるが、改善に向け、県へ要望をしっかりとしていきたいと思っている。教員採用試験も美術や音楽などは、試験に来る人数が少なく、さらに採用も絞られて少数である。県全体での採用が少なく、いろいろと難しい県の問題であると思うので、しっかりと県教委へ要望をしていきたい。

教育長：その他、なにか意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

教育長：次に、「令和3年度実施 伊東市教育機関職員採用試験について」を議題とする。

(相澤次長兼教育総務課長から資料に沿って説明)

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

教育長：次に、「令和2年度 伊東市教育委員会 自己点検・評価報告書の構成について」を議題とする。

(事務局から資料に沿って説明)

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

教育長：次に、その他「各課報告について」を議題とする。

相澤次長兼教育総務課長：東・西・旭小学校統合地域協議会の状況について報告する。5月27日に第一回三校統合地域協議会を開催した。委員は保護者代表、地域代表、学校代表、有識者の25名で組織する。委員長は有識者として参加いただいている伊豆介護センターの稲葉雅之氏、副委員長は東小学校の飯田校長が選出され、今後2年に渡り、3か月に1回、開催していく。下部組織として校名校歌校章、通学方法を検討する総務部会、3校のPTA活動を検討するPTA部会、事前交流や児童の心のケア、統合後の学校行事や教育課程を検討する学校教育部会を随時開催し、それぞれの案を統合地域協議会で協議し、決定していく。まず、総務部会は7月28日に開催予定であり、教育委員会から提案事項として、校名は伊東小学校、校歌は西小学校、これは伊東尋常高等小学校の校歌となるがこれを継承し、校章は3校の校章をベースに新学校校章を作成する、という提案を第一回協議会でしているので、今後総務部会で協議をしていく。

多田教育指導課長：教育指導課から生徒指導について報告する。問題行動については、中学校では落ち着いている。小学校では一部の生徒の繰り返しの問題行動となっている。例年、夏休みに向け、増加の傾向があるので、注視していきたい。いじめの認知件数は小学校で72件、中学校で27件となっている。今後、生徒指導部会等を通じて、認知の仕方を共通していきたい。またSNS上での悪口についても注視していきたい。不登校については、小学校10人、中学校26人で、一昨年から比べるとじわじわと増えている状況である。

稲葉幼児教育課長：幼稚園の入所児童数は令和3年5月1日現在で279人、前年度334人で55人の減となっていることから少子化の影響を受けている

のでないかと思われる。

杉山生涯学習課長：市民運動場の人工芝化事業と新図書館の経過について報告する。まず、市民運動場人工芝化工事は6月15日に議会の工事契約の議決を頂いた。落札したのは斉藤組と三和建設のJVで、金額は6億8,750万円です。6月22日に安全祈願祭を行い、7月1日頃から工事開始予定である。まずは防球ネットにかかる一部樹木の伐採を行う。遊歩道は入れない状況にある。南小学校のケヤキはスタンドを作る関係からほとんど伐採となってしまう。これについては学校も了解している。工事は3月18日までだが、工期のほとんどはグラウンドの排水を作る地盤工事で、実際の人工芝を作るという期間は1か月から2か月で敷けてしまう。現在の利用団体については、昼間のグラウンドゴルフ団体は川奈小学校、夜間のサッカー団体は南中学校をメインに使うこととなっている。続けて新図書館については、基本計画、基本設計、実施設計を一括で委託する設計業者を決定するためのプロポーザルを行っている。昨日、二次審査を行った。来週には事業者を決定し、発表する予定となっている。事前提案された案は100%採用されるわけではないが、事業者が決定された際は基本計画を4か月で作る予定である。

教育長：ただいまの報告について、意見・質問はあるか。

委員：幼児教育課の待機児童の関係であるが、3才児待機児童が1名であるが、その理由を教えてほしい。

稲葉幼児教育課長：4園が希望園とのことで申請があったが、4園とも定員の関係で入れなかった。

委員：他の園でよければ入れたのか。

稲葉幼児教育課長：3才児の空きがある園もあるが、その園は希望園に含まれていなかった。

教育長：その他、なにか意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

教育長：その他全般的に、なにか意見・質問はあるか。

委員：ジェンダーで体育の選択などもあるのか。

委員：昔でいえば柔道がそうであったが、体育などで、男子と女子で違う授業があるが。

委員：今でも、ニュージーランドのウエイトリフティングの元男性が女性選手としてオリンピックに出るといった話も話題になっている。

教育長：平成28年度に文科省から性同一性障害についての指導のあり方の文章が発出されている。これには、ひとりひとりの子どもたちに困り感がないようにできる限りの配慮をしてほしいとあり、これ則って、ひとりひとりにできる限りの対応をしている。委員がおっしゃるように、これからジェンダーやLGBTなどにしっかりと対応していきたい。

教育長：その他、なにか意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

教育長：昨日、千葉県で下校中の児童の列にトラックが突っ込み、二人が亡くなり、意識不明者もいるという事故があり、心を痛めている。本日の校長会でも話をさせていただいた。安全教育や安全指導に気を引き締めていかないといけない。トラックが突っ込んでくるのをどう防ぐかということには、なかなか答えが出ないと思うが、伊東の子どもたちが事故にあわないように、いろいろなことで協力を得ながらやっていきたい。交通事故については十分に気を付けて、指導をさせていただきたい。

教育長：意見もないようなので、今後の日程について確認する。

事務局：7月の定例会については、7月27日(火)午後2時30分を予定し

ている。定例会に先立ち、午後1時30分から市長との懇談会をさせていただきたいので、併せて出席をお願いしたい。8月の定例会については、8月24日（火）を予定とする。

教育長：以上で伊東市教育委員会6月定例会を終了する。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長 高橋 雄 幸

委員 井上 靖 史

書記 松岡 翔 太